



Week Report

クラブ会長〔前田 稔〕のテーマ

『脚下照顧、そして更なる変化へ!!』

RI 会長ステイファニーA,アーチック

2025/ 2/ 19 発行

第 1465回 例会報告 2025年 2月 5日〔水〕 12:30~13:30

本日のプログラム： 2 月 度 全 員 協 議 会

- ◆ 点鐘開会 前田 稔会長
- ◆ ロータリーソング 『君が代・奉仕の理想』
- ◆ “4つのテスト” 唱和 江崎副会場監督

- ① 真実かどうか！
- ② みんなに公平か！
- ③ 好意と友情を深めるか！
- ④ みんなのためになるかどうか！



◆ 会長の時間 前田 稔会長



今日もロータリーの友の中の記事のお話をします。多摩中グループではインターシティーミーティング(IM)は今年度は行わないことに決まっています。多摩南

グループでは 11 月 18 日に IM が開催されました。内容としてはクラブ活性化のテーマでブレインストーミング形式を 300 人を超えるロータリアンで開催した記事が掲載されていました。ブレインストーミング：1950 年ごろに生まれた会議手法の一つです。集団でアイデアを出し合うことで互いに刺激しあい、その場で創造的な発想を生むことを目的としています。効果：ブレインストーミングでは複数人でアイデアを出し合うため、ひとりでは考えつかないようなアイデアが連鎖反応のように起こることがあります。このような形式で IM が出来るなら出席して見たいと思いました。次の機会に期待したいと思います。

◆ 会務報告 高井信也幹事

*地区より 2023-24 年度年次報告書が届きました。例年全会員に配布されていましたが環境保全の観点より、各クラブに数部が届きました。本誌を回覧いたしますのでご覧ください。

*先週多摩中協議会の際にポールハリスソサィティのコーディネーターの齊木様よりポールハリスソサィティに入って欲しい要請がありました。毎年 \$ 1000 の寄付を 10 年以上する約束です。皆様ご検討下さい。



*2/3 に地区の財団の補助金セミナーに出席しました。是枝年度の補助金の申請のセミナーでした。その時の資料を回覧していますので御覧下さい。

◆ 委員会報告

親睦活動委員会・土屋委員長

来週は祭日週のために休会です、2/26 は 2 月夜間例会、イテルさんにて開催します。案内が事務局より送信しますので出欠の返信をお願いいたします。

米山奨学委員会・鴨下カウンセラーより

奨学生のバイカル君からこのような冊子を頂きました。お返ししますので皆様に御覧頂きたいと思います。また、先日両国、国技館の正月場所に家族とバイカル君と相撲の観戦をしてきました。大変喜んでもらいました。

R 財団委員会・真野委員長

2・3 に財団のセミナー出席しました。資料を回覧いたしますが、当クラブの寄付の現状が載っていますので今年度集金がまだの方は宜しく願いいたします。また事務所に昨年六法の数冊あります、希望者にプレゼントします

ゴルフ同好会・佐藤会開催されます。小金井カントリー倶楽部です。参加希望者の方は申出て下さい。ご協力宜しくお願いいたします。

◆ 出席委員会 江崎委員

会員数 29 名・欠席 4 名 事前メーク 2 名 免除者 1 名

本日の出席率 86, 21% 前回、前々回訂正ありません

◆ 会員記念日 おめでとうございます！

【会員ご家族誕生日】

真野克紀さん 2/11 土屋ポーリーさん 2/18

【会員誕生日】森川竜太さん 2/8 岸田正義さん 2/10

高井信也さん 2/22

* 森川会員：ありがとうございます。47歳になります。今年は第一子が6月に誕生しますので頑張ります。

* 岸田会員：2月10日で47歳になります。3月のフェスティバルがあるので多忙で、自分の誕生日のことは忘れていました。また、中三の長女が受験もあるので家族も忘れていました

* 高井会員：22日で48歳、今年は年男でヘビ年です。引続きによりよると頑張ります。



◆ ニコニコボックス 後藤委員

是枝嗣人会員：先日は地域のコミュニティ スペース“イトコ”のグランドオープン、1階のカフェバー セルクルもオープニングで大勢のご来場とご奉志を頂き誠にありがとうございました。明日より一旦ランチタイムを充電期間に入れ、15:00～17:30カフェ、18:00～22:00バーで営業します。ほぼ毎日バーテンをしていますのでご来店下さい【超大ニコ】 計10000円

◆ 『黒田の時間』 黒田百樹会員



江戸時代の一般教養は孔子が作った論語【孔子とその高弟の言行を、孔子の死後に弟子が記録した書物である。儒教の經典である経書の一つで、朱子学における「四書」の一つに数えられた。その中の“吾日に吾身を三省す”は“4つのテスト”の 2.3.4 番と同じと思います。人類

の発展の上で信じあう・真実かどうか・奥深さがあります。大人は嘘をつく、子どもは嘘をつかないでもあるが一定の年齢が過ぎて大人になると嘘をつく。したがって真実は伝わりにくい。現代では SNS などで情報が発信されるが疑って見ないといけない時代である。制約された世界基準だ。新しい時代に入って行く覚悟が必要である。江戸の日本橋に“よもや”という酒店の話です。お酒を売り、店の一角で立ち飲みができます、客はお酒だけでなくつまみも欲しい、その場所に居ると酒屋が居酒屋と言われるようになり、市民の交流の場になっていました。また蔦屋重三郎と言う江戸時代のメディア王は日本橋に本屋をしながら作家と親交を深め、江戸の絵をたくさん残している。文字で残すよりも時代背景が理解できる。最近の学習指導要領によると記憶だけでなく、絵や図形で分析して答えを出すことが出来るようだ。しかし答えは一つではなく正解ではない。また、地方から江戸を出る人は年貢の払えない人や農家の次男・三男が江戸の町に憧れて出ていく。江戸には働くところがたくさんある。食べ物もある。職人は引っ張りだこで、4代職人は大工・左官・鳶職・畳職人でした日給：100文、腕の良い職人：200文（裕福な生活が出来た）しかし、宵越しの金は持たないと言いながら全部使ってしまうのが江戸の職人とされています。江戸の生活、明かりは天井からぶる下がる照明で油を燃やして明かりを取った。家の中は暗い。酒は米を糖化する技術で酒になった。灘地方ではお酒を創る環境に適した地域でした。できた酒は江戸に運ばれた。すべての物が江戸に集まり売れた。魚はいわし、あじが主であった。江戸は寒かった。風が強くて誇りが経つ、手拭いは体についた埃を手拭いではたいて家に入る。江戸に来る人は男が多い。結婚出来た人はある程度のたしなみを持った収入がある人が炭を沢山もっていると金持ちでした。長屋の夫婦間で、女性はかかあと言われた。奥様と言われた人は長屋でなく、大きな家で玄関からいくつか部屋もあった奥の部屋にいた人が奥様と言われた。

◆ 点鐘閉会 前田 稔会長

事務所：東京都小金井市本町5-11-6 伊藤ビル3F TEL:042-387-6688 FAX:042-387-8008



例会場：東京小金井市本町2-5-4 多摩信用金庫・小金井支店4F

会長：前田 稔 幹事：高井信也 会報・プログラム委員長：是枝嗣人

e-mail:sakura-rc@jcom.home.ne.jp 委員：〔副〕保谷・遠藤・小野寺・岸田

